

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート(2次評価シート)

(4)評価実施年度	平成 19 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	15	(2)生涯を通じて生きがいを持つまちづくり

(5)評価責任者職名	教育部長
(6)評価責任者氏名	森永 喜久雄

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	33	何歳になっても役割があり、退職者や高齢者が生きがいを持ってくれている
	33	だれもが生きがいを持てる機会をつくる			

(7)評価者	
--------	--

(9)継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標指標の数値)		(17)指標の単位	(18)評価類型	1次評価結果					(23)総合評価	(24)方向性
					H18決算額	H19予算額・補正要求額	H20要求見込額		(14)指標名	(15)17年度			(16)18年度	個別評価					
														(19)必要性	(20)有効性	(21)達成度	(22)効率性		

(25)1次評価修正有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28)改革改善案修正の有・無	2次評価		(30)優先度区分	(31)方向性	(32)方向性の評価について	(33)その他の改革改善点について
				(29)修正点	(32)方向性の評価について				

継続	1013	公民館活動経費	450600	中央公民館	15,579	14,316	14,086	1.3	講座・教室の受講者数	447	467	人			3	4	4	2	A	現状維持
継続	1014	公民館事業経費	555000	伊賀教育委員会分室	5,049	5,057	5,057	0.4	受講者(参加者数)	127	132	人			4	4	4	3	A	現状維持
継続	1015	公民館事業経費	605000	鳥ヶ原教育委員会分室	3,186	3,409	3,409	0.1	公民館教室参加者数	670	565	人			4	3	4	3	A	現状維持
継続	1016	公民館事業経費	655000	阿山教育委員会分室	6,762	6,760	6,703	0.7	各種教室の教室生	229	223	人			4	4	4	3	A	現状維持
継続	1017	公民館事業経費	705000	大山田教育委員会分室	5,591	5,891	5,866	0.5	公民館教室の参加者	187	182	人			4	3	3	4	A	現状維持
継続	1018	公民館事業経費	755000	青山教育委員会分室	9,258	9,761	9,751	1.0	受講率(受講者数/募集定員)	87	86	%			4	4	3	3	A	現状維持
継続	0946	社会教育推進経費	450400	生涯学習課	6,913	8,022	7,872	0.7	社会教育委員から出された意見数	0	1	件			4	4	4	3	A	現状維持
継続	0947	社会教育推進経費	555000	伊賀教育委員会分室	3,784	3,769	3,769	0.2	業務日数	232	211	日			3	4	3	4	A	拡大
継続	0948	社会教育推進経費	605000	鳥ヶ原教育委員会分室	4,199	2,960	2,960	0.1	業務日数	180	180	日			4	4	3	4	A	現状維持
継続	0949	社会教育推進経費	655000	阿山教育委員会分室	2,946	1,629	1,629	0.1	公民館教室参加者数	844	993	人			4	4	4	3	A	変更

無			有	受講者の一部負担を検討する。	1G	b	卓球・球技大会等はスポーツ振興事業として類似事業に統合の検討。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		1G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		1G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		1G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		1G	b	こども劇場分を青少年健全育成事業に統合を検討。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		1G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	教室・講座の講師料や受講生の受講期間及び伊賀市文化協会の一本化やサークル協議会の助成金等を検討する。
無			無		2G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	
無			無		2G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	
無			無		2G	b	コストを維持しても成果の向上が出来る。	
無			無		2G	b	〃 図書室を指定管理者制度として運営管理するか検討する。	

(9) 継続・ 新規 (19.20. 21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13) 投入 人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標 指標の数値)		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果					(23) 総合 評価	(24) 方向性
					H18 決算額	H19 予算額・ 補正要 求額	H20 要求 見込額		(14)指標名	(15) 17年度			(16) 18年度	個別評価					
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
継続	0950	社会教育推進経費	705000	大山田教育委員 会分室	6,010	5,806	5,806	0.5	業務日数	213	217	日		3	4	3	3	A	現状維持
継続	0951	社会教育推進経費	755000	青山教育委員 会分室	5,742	6,024	6,178	0.2	初瀬街道交流 の館入館者数	1,337	1,023	人		4	3	3	3	A	現状維持
継続	0071	上野公民館まつり開催経費	450600	中央公民館	-	1,450		0.1	参加者数			人		4	4	4	3	A	現状維持
継続	0953	生涯学習推進啓発事業	450400	生涯学習課	3,022	3,366	3,591	0.3	市民大学講座 の受講者数	250	68	人		4	2	4	4	C	変更
継続	1022	分館活動経費	450600	中央公民館	11,831	11,404	11,938	0.3	分館主催・共 催事業数	179	180	件		4	4	4	4	A	現状維持
継続	1023	分館活動経費	755000	青山教育委員 会分室	3,708	3,456	3,204	0.2	講座・教室・ス ポーツ大会・ 公民館祭り等 各種行事の参 加人数	4,530	4,674	人		4	4	3	3	A	現状維持

(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて	(33)その他の改革 改善点について
無			無		2 G	b	コストを維持しても成 果の向上が出来る。	
無			有	「たわらや交流の館」を 指定管理者制度等に 出来ないか検討する。	2 G	b	コストを維持しても成 果の向上が出来る。	
無			無		3 G	c	会場の工夫等によりコ スト・成果とも向上の 余地がある。	
無			有	市民大学講座は、平成 19年度から教育委員会 共催と成り全面的に受 講者の確保を行う。	3 G	c	会場の工夫等によりコ スト・成果とも向上の 余地がある。	
無			無		4 G	c	コストを維持しても成 果を維持出来る。	分館活動費の基準づくり行 う。
無			無		4 G	c	コストを維持しても成 果を維持出来る。	分館活動費の基準づくり行 う。